

イベント等開催における麻しん（はしか）対応について

- ✓ 麻しんは症状が現れる前日から感染するため、水際ではくい止められません。
- ✓ 麻しん発病を防ぐには予防接種が有効です。
- ✓ イベント等開催に際し、麻しんの拡大を防ぐため次の対応をお願いします。

○開催者側で準備すること

1. 運営スタッフ（概ね 50 歳未満）の麻しん予防接種歴をご確認ください
 - 次に該当する方は予防接種を受けてください。2 回が理想ですが、まずは急ぎ 1 回目を受けてください。
 - ① 予防接種歴がない + 麻しんにかかったことがない
 - ② 予防接種歴がない + 麻しんにかかったか覚えてない
 - ③ 予防接種歴不明 + 麻しんにかかったことがない
 - ④ 予防接種歴不明 + 麻しんにかかったか覚えてない
 - 過去に予防接種を 1 回だけ受けたことがある人は、2 回目を受けてください
2. 参加者の方へ麻しんに関するお知らせをしてください（下記の「イベント参加者」にお願いすること）をご参照ください

○イベント参加者にお願いすること

1. 参加前に麻しんワクチン接種歴を確認してください
 - 1 歳以上でワクチン接種が 0 回の方は、接種後に参加してください
 - 6～12 ヶ月の乳児はワクチン 1 回接種後に参加するか、接種しない場合は参加を控えてください
 - 5 歳以上でワクチン接種が 1 回済の方は、2 回目の接種後にご参加ください。
 - 成人（概ね 50 歳未満）を含めて麻しんのワクチン接種歴を覚えていない方は、ワクチンを 1 回接種後にご参加ください

※ 50 歳以上の方は過去に感染し免疫がある可能性が高いので接種不要です
2. 次の方はワクチン接種を避けてください
 - ① 妊娠している方
 - ② 発熱している方
 - ③ 重い病気の方（主治医にご相談ください）
 - ④ 過去に MR ワクチンにアレルギーのあった方
3. 6 ヶ月未満のお子さんは参加を控えてください
4. 妊婦、妊娠の可能性のある方は参加を控えてください
5. 麻しん予防接種が必要だったもののイベント参加前の接種が間に合わなかった方は、イベント参加後 3 日以内に予防接種を受けてください
6. イベント参加 1～3 週後に風邪症状や発疹が出現した場合は、事前に医療機関に連絡をしてから受診してください